



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 岡藤ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8705 URL http://www.okato-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小崎 隆司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合管理部担当 (氏名) 増田 潤治 (TEL) 03-5543-8705
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,030	4.0	△304	—	△281	—	23	—
2019年3月期第3四半期	1,951	△7.3	△52	—	△36	—	△35	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △146百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △170百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	2.20	2.15
2019年3月期第3四半期	△3.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,846	3,312	11.0
2019年3月期	34,520	3,485	10.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,273百万円 2019年3月期 3,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

当社グループの主たる事業は商品先物取引業および金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。このため、業績予想の開示を控えさせていただいております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	10,965,047株	2019年3月期	10,965,047株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	240,361株	2019年3月期	240,293株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	10,724,708株	2019年3月期3Q	10,237,481株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 2020年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想が困難であるため、2020年3月期の配当予想額は未定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
営業収益の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績は高水準を維持したものの、消費増税や大型台風の影響により、10月以降はやや減速しました。個人消費は9月までは消費増税前の駆け込み需要により堅調に推移したものの、10月以降はその反動減により減少しました。インバウンド需要は日韓関係の悪化を背景に訪日韓国人数が大きく減少したことから低迷しました。

商品市況は、金は6月中旬以降は米国の利下げ、米中貿易摩擦の激化や中東の地政学的リスクの高まりを背景に大きく上昇しましたが、9月以降は方向感無くレンジ内での推移となりました。原油は米中の貿易摩擦によりエネルギー需要が減退するとの観測から8月下旬にかけて下落しましたが、OPECプラスの協調減産継続により12月末にかけて上昇しました。これらの背景から、全国市場売買高は29,182千枚（前年同期比87.9%）となりました。

証券市況は、日経平均株価は米中の貿易摩擦による世界的な景気減速懸念を背景に8月に20,000円近くまで下落しましたが、その後は米国の利下げにより米国株が上昇したことから12月に24,000円台まで上昇しました。

為替市況は、円相場は米国が利下げを行ったことや米中の貿易摩擦により8月下旬にかけて円高ドル安となりましたが、その後は日米の株価が上昇しリスク選好が強まったことから12月にかけて円安ドル高となりました。

このような経済状況の中、当社グループは、当第3四半期連結累計期間における受取手数料は1,777百万円（前年同期比120.4%）、売買損益は167百万円の利益（同43.2%）となり、営業収益は2,030百万円（同104.0%）となりました。

営業費用は2,334百万円（同116.5%）となり、営業損失は304百万円（前年同期は52百万円の営業損失）、経常損失は281百万円（前年同期は36百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23百万円（前年同期は35百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における営業収益の状況は次のとおりであります。

① 商品取引関連事業

商品取引関連事業においては、受取手数料は474百万円（前年同期比44.9%）となりました。また、売買損益は133百万円の利益（同68.3%）となりました。この結果、営業収益は676百万円（同51.3%）となりました。

② 有価証券関連事業

有価証券関連事業につきましては、受取手数料は101百万円（前年同期比138.0%）となりました。また、売買損益は34百万円の利益（同17.7%）となりました。この結果、営業収益は151百万円（同52.9%）となりました。

③ くりっく関連事業

くりっく関連事業につきましては、受取手数料は1,201百万円（前年同期比347.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4,673百万円減少し、29,846百万円となりました。これは、差入保証金1,049百万円、預託金102百万円等の増加があったものの、貸付商品4,206百万円、委託者先物取引差金1,000百万円等の減少があったこと等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結累計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて4,501百万円減少し、26,533百万円となりました。これは、預り商品1,392百万円、受入保証金732百万円等の増加があったものの、借入商品5,383百万円、預り証拠金924百万円等の減少があったこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結累計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて172百万円減少し、3,312百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益23百万円の計上、配当金の支払32百万円、その他有価証券評価差額金168百万円の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主たる事業は商品先物取引業及び金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。

このため、業績予想の開示を控えさせていただいております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,632,315	2,737,495
委託者未収金	28,351	70,004
有価証券	36,084	51,033
商品	2,834	104,598
保管借入商品	573,250	664,375
保管有価証券	3,094,308	2,944,409
差入保証金	8,526,401	9,575,868
約定見返勘定	2,017	-
信用取引資産	700,926	766,536
信用取引貸付金	692,806	765,423
信用取引借証券担保金	8,120	1,113
顧客分別金信託	290,000	280,000
預託金	95,124	197,501
委託者先物取引差金	1,685,577	684,589
貸付商品	13,454,413	9,248,100
その他	313,638	572,133
貸倒引当金	△5,529	△9,464
流動資産合計	32,429,713	27,887,181
固定資産		
有形固定資産		
建物	142,077	145,480
減価償却累計額	△103,814	△108,515
建物（純額）	38,263	36,965
土地	246,759	246,759
その他	263,233	260,685
減価償却累計額	△251,446	△248,512
その他（純額）	11,786	12,172
有形固定資産合計	296,809	295,897
無形固定資産		
ソフトウェア	23,233	20,155
顧客関連資産	-	93,345
その他	62	43
無形固定資産合計	23,296	113,544
投資その他の資産		
投資有価証券	1,074,845	843,604
出資金	9,704	23,027
破産更生債権等	1,480,026	1,475,111
長期差入保証金	606,906	605,468
会員権	120,986	115,582
その他	94,119	93,068
貸倒引当金	△1,616,188	△1,605,636
投資その他の資産合計	1,770,400	1,550,227
固定資産合計	2,090,506	1,959,669
資産合計	34,520,219	29,846,851

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	733,750	951,250
1年内返済予定の長期借入金	337,125	-
借入商品	6,048,023	664,375
預り商品	8,106,924	9,499,825
未払金	132,139	249,656
未払法人税等	52,490	14,410
未払消費税等	105,832	31,755
預り証拠金	8,570,686	7,645,921
預り証拠金代用有価証券	3,094,308	2,944,409
受入保証金	2,259,109	2,991,231
約定見返勘定	-	747
信用取引負債	695,294	719,984
信用取引借入金	695,294	718,851
信用取引貸証券受入金	-	1,133
役員賞与引当金	-	300
賞与引当金	45,298	23,082
訴訟損失引当金	-	25,900
その他	278,504	319,640
流動負債合計	30,459,486	26,082,489
固定負債		
退職給付に係る負債	403,977	379,476
繰延税金負債	95,380	21,059
固定負債合計	499,357	400,535
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	74,324	48,448
金融商品取引責任準備金	1,920	2,400
特別法上の準備金合計	76,244	50,849
負債合計	31,035,088	26,533,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,507,483	3,507,483
資本剰余金	110,181	110,181
利益剰余金	△293,507	△302,070
自己株式	△89,397	△89,410
株主資本合計	3,234,760	3,226,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215,838	47,439
その他の包括利益累計額合計	215,838	47,439
新株予約権	29,666	36,411
非支配株主持分	4,864	2,942
純資産合計	3,485,131	3,312,976
負債純資産合計	34,520,219	29,846,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益		
受取手数料	1,475,787	1,777,393
売買損益	388,815	167,934
その他	86,914	85,184
営業収益合計	1,951,517	2,030,511
営業費用		
取引所関係費	97,278	59,732
人件費	900,236	1,042,063
調査費	44,959	49,786
旅費及び交通費	38,078	38,626
通信費	72,754	80,119
広告宣伝費	42,589	41,041
地代家賃	296,112	304,041
電算機費	123,556	115,983
減価償却費	16,175	13,827
賞与引当金繰入額	27,877	23,082
役員賞与引当金繰入額	-	300
退職給付費用	33,134	34,992
貸倒引当金繰入額	138	3,934
のれん償却額	2,572	-
その他	308,865	526,986
営業費用合計	2,004,328	2,334,518
営業損失(△)	△52,811	△304,006
営業外収益		
受取利息	2,755	1,498
受取配当金	22,475	25,860
貸倒引当金戻入額	270	1,706
受取リース料	19,116	11,518
その他	6,880	12,688
営業外収益合計	51,498	53,272
営業外費用		
支払利息	9,154	3,304
貸倒引当金繰入額	1,180	-
支払リース料	7,160	618
為替差損	3,754	3,836
株式交付費	7,274	-
資本業務提携関連費用	-	14,592
その他	6,528	7,958
営業外費用合計	35,053	30,310
経常損失(△)	△36,366	△281,043

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	84	-
投資有価証券売却益	4,160	312,558
商品取引責任準備金戻入	12,713	25,875
金融商品取引責任準備金戻入	767	-
事業譲渡益	-	1,200
訴訟損失引当金戻入額	2,500	-
清算分配金	13,895	-
特別利益合計	34,121	339,633
特別損失		
投資有価証券評価損	25,718	-
金融商品取引責任準備金繰入れ	-	479
訴訟損失引当金繰入額	-	25,900
特別損失合計	25,718	26,379
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27,963	32,210
法人税、住民税及び事業税	8,075	10,522
法人税等合計	8,075	10,522
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,039	21,687
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△685	△1,922
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,353	23,610

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,039	21,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134,065	△168,399
その他の包括利益合計	△134,065	△168,399
四半期包括利益	△170,104	△146,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△169,419	△144,788
非支配株主に係る四半期包括利益	△685	△1,922

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動

当社は、2018年5月21日開催の取締役会決議に基づき、2018年6月7日付で、日産証券株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式1,000,000株の発行及び自己株式1,000,000株の処分を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が7,483千円増加、資本剰余金が19,517千円減少し、自己株式の処分372,034千円を計上したことにより、当第3四半期連結会計期間末において資本金が3,507,483千円、資本剰余金が110,181千円、自己株式が89,397千円となっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年5月22日 取締役会	普通株式	32,174	利益剰余金	3.00	2019年3月31日	2019年6月13日

2 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	くりっく 関連事業	計			
営業収益							
外部顧客に対する 営業収益	1,318,427	286,831	346,258	1,951,517	1,951,517	—	1,951,517
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,318,427	286,831	346,258	1,951,517	1,951,517	—	1,951,517
セグメント利益又は 損失(△)	△33,121	△4,277	115,116	77,717	77,717	△130,528	△52,811

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△130,528千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない営業費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「有価証券関連事業」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に日産証券プランニング株式会社(2018年8月1日付にて岡藤日産証券プランニング株式会社に商号変更)の株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、2,572千円ののれんが発生しております。なお、当該のれんについては、営業費用において「のれん償却額」として一括償却しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	くりっく 関連事業	計			
営業収益							
外部顧客に対する 営業収益	676,968	151,819	1,201,723	2,030,511	2,030,511	—	2,030,511
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	676,968	151,819	1,201,723	2,030,511	2,030,511	—	2,030,511
セグメント利益又は 損失(△)	△527,098	△190,758	565,279	△152,577	△152,577	△151,428	△304,006

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△151,428千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない営業費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

営業収益の状況

当社グループの当第3四半期連結累計期間における営業収益の状況はつぎのとおりであります。

1. 受取手数料

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	7,262	139.2
貴金属市場	388,993	54.1
ゴム市場	23,305	63.3
石油市場	1,986	11.0
中京石油市場	15	20.0
小計	421,563	54.1
現金決済取引		
貴金属市場	24,662	37.8
石油市場	22,313	10.6
小計	46,976	17.0
国内市場計	468,539	44.4
海外市場計	546	43.7
商品先物取引計	469,086	44.4
商品先物取引仲介業	5,332	—
商品取引	474,419	44.9
証券取引	101,249	138.0
取引所株価指数証拠金取引 及び取引所為替証拠金取引	1,201,723	347.1
合計	1,777,393	120.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 売買損益

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引損益		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	71	8.0
貴金属市場	△6,631	—
ゴム市場	15,273	19.7
小計	8,712	10.0
現金決済取引		
貴金属市場	△2,487	—
小計	△2,487	—
国内市場計	6,225	7.1
商品先物取引損益計	6,225	7.1
商品売買取引	127,530	117.5
商品取引	133,755	68.3
証券取引	34,179	17.7
合計	167,934	43.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. その他

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
リース料	42,156	101.4
その他	43,027	94.9
合 計	85,184	98.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。